

— 科学研究費助成事業 —
本学における採択課題一覧
【研究代表者】

研究種目	部局名	職名	研究代表者	研究 課 題 名	事業期間
基盤研究(S)繰越	経営学部	教授	齋藤 政彦	代数幾何と可積分系の融合 - 理論の深化と数学・数理物理学における新展開 -	2017 2022 1
基盤研究(S)再繰越	経営学部	教授	齋藤 政彦	代数幾何と可積分系の融合 - 理論の深化と数学・数理物理学における新展開 -	2017 2022 2
基盤研究(A)	経営学部	教授	齋藤 政彦	代数幾何と可積分系の融合 - モジュライ理論とパンルヴェ型方程式 -	2022 2026 3
基盤研究(B)	薬学部	教授	角田 慎一	2型TNF受容体を介する免疫制御機構の解明とがん免疫療法への応用	2022 2024 4
基盤研究(B)	総合リハビリテーション学部	教授	西垣 千春	若者の不安定就労の長期的影響および原因分析に基づく困窮予防対策に関する研究	2021 2023 5
基盤研究(B)	栄養学部	准教授	石井 剛志	渋味飲料と料理の食事相性の分子科学的検証	2021 2024 6
基盤研究(B)	総合リハビリテーション学部	教授	大庭 潤平	片側前腕切断者の運動生理学的特性と筋電義手操作能力に関する研究	2021 2023 7
基盤研究(B)	総合リハビリテーション学部	准教授	佐野 光彦	バングラデシュの障がい児童・生徒への教育支援、福祉、弱者包摂に向けての総合的研究	2020 2023 8
基盤研究(B)繰越	総合リハビリテーション学部	准教授	佐野 光彦	バングラデシュの障がい児童・生徒への教育支援、福祉、弱者包摂に向けての総合的研究	2020 2023 9
基盤研究(B)再繰越	総合リハビリテーション学部	准教授	佐野 光彦	バングラデシュの障がい児童・生徒への教育支援、福祉、弱者包摂に向けての総合的研究	2020 2023 10
基盤研究(B)	薬学部	教授	稲垣 冬彦	異常高酸化数を志向した新規Z型配位子含有金属錯体の合成とその触媒反応	2020 2022 11
基盤研究(C)	全学教育推進機構	講師	中原 香苗	楽書よりみる寺院における儀式催行の実態ならびに芸能の継承と書物生成に関する研究	2022 2024 12
基盤研究(C)	人文学部	教授	野田 春美	ノダと方言におけるノダ相当形式の対照研究	2022 2025 13
基盤研究(C)	グローバル・コミュニケーション学部	准教授	香月 裕介	日本語教育学における質的研究プラットフォーム構築のための基礎研究	2022 2025 14
基盤研究(C)	グローバル・コミュニケーション学部	実習助手	簡 珮鈴	VRを用いた同期型遠隔授業による内容言語統合型異文化理解学習のデザイン	2022 2024 15
基盤研究(C)	法学部	准教授	藤川 直樹	ドイツ第二帝政期におけるラーバントの法学と実践的活動に関する個人史的研究	2022 2025 16
基盤研究(C)	法学部	教授	塚田 哲之	違憲審査の政治的・社会的統合機能に関する比較憲法学的研究	2022 2024 17
基盤研究(C)	経済学部	教授	林 隆一	産業用ロボットエコシステムの多様性における各国Sierの機能分析	2022 2025 18
基盤研究(C)	薬学研究科	特命教授	水谷 健一	脳血管新生を調節するアグリカン型プロテオグリカンの解析	2022 2024 19
基盤研究(C)	栄養学部	准教授	吉村 征浩	シヨ糖過剰摂取がアレルギー性皮膚炎モデル動物の症状を悪化させるメカニズムの解明	2022 2025 20
基盤研究(C)	栄養学部	講師	田村 行識	ゴルジ体の亜鉛動態に着目した糖尿病性筋萎縮の新たな病態機序の解明	2022 2024 21
基盤研究(C)	心理学部	研究員	中田 英利子	加齢に伴う失敗の認知と時間的展望との関係の変化に関する心理学的研究	2022 2024 22
基盤研究(C)	グローバル・コミュニケーション学部	教授	栗原 由加	グローバルネットワークを活用した参加型漢字学習システムの構築と検証	2021 2023 23
基盤研究(C)	経営学部	教授	千田 直毅	ワーク・ライフ・バランス施策が企業業績に影響を与えるメカニズム	2021 2024 24
基盤研究(C)	総合リハビリテーション学部	講師	橋本 力	実証的分析による地域包括支援センター職員のワーク・ライフ・バランスに関する検証	2021 2023 25
基盤研究(C)	心理学部	教授	山本 恭子	対人感情制御における感情表出の機能的役割の解明	2021 2024 26
基盤研究(C)	心理学部	准教授	毛 新華	中国の在留邦人の文化適応支援に関する心理学的研究	2021 2024 27
基盤研究(C)	心理学部	准教授	松島 由美子	中小企業で有効なメンタルヘルス支援プログラムの開発	2021 2023 28
基盤研究(C)	現代社会学部	研究員	佐藤 忠信	土木工学における非ガウス確率事象の検出とその解析法に関する研究	2021 2023 29
基盤研究(C)	薬学部	助教	井上 雅己	免疫難病治療の新規モダリティを目指したTNFRIシグナル選択的阻害薬の創製	2021 2023 30
基盤研究(C)	薬学部	教授	中川 公恵	時間空間特異的ビタミンK変換酵素欠損マウスを用いたビタミンKの新規生理機能の解明	2021 2023 31
基盤研究(C)	薬学部	准教授	中川 左理	支援システムを用いた緩和ケアチーム活動アウトカム評価 薬剤師介入検証と職能最大化	2021 2023 32
基盤研究(C)	総合リハビリテーション学部	研究員	前田 和宏	横紋筋固縮に対するミオスタチンアンチセンス核酸治療	2021 2023 33
基盤研究(C)	総合リハビリテーション学部	特命教授	松尾 雅文	筋芽細胞増殖因子のDp71abを発現させる化合物の探索・同定	2021 2023 34
基盤研究(C)	薬学部	講師	中本 賀寿夫	ストレス暴露により生じる慢性疼痛機序における脂肪酸受容体の関与	2021 2023 35
基盤研究(C)	薬学部	講師	内海 美保	薬学生の地域志向性を高めるための教育に関する研究	2021 2023 36
基盤研究(C)	総合リハビリテーション学部	講師	南 哲	自閉スペクトラム症に対する身体と環境への気づきを軸にしたリハビリテーションの構築	2021 2023 37
基盤研究(C)	総合リハビリテーション学部	教授	松原 貴子	ロコモ・サルコペニア・フレイル疼痛の病態解明-中枢性疼痛調節能のクラスター分析	2021 2023 38
基盤研究(C)	栄養学部	教授	藤岡 由夫	脂肪細胞とマクロファージ共培養下における脂質代謝と炎症に及ぼす脂肪酸の効果	2021 2023 39
基盤研究(C)	人文学部	准教授	上田 学	田中栄三資料のカタログによる新派映画の基盤的研究	2020 2022 40
基盤研究(C)	グローバル・コミュニケーション学部	教授	仁科 恭徳	日英・英日パラレルコーパスの整備と検索システムの開発およびその活用法	2020 2022 41
基盤研究(C)	グローバル・コミュニケーション学部	准教授	森下 美和	英語教育に生かす言語景観研究：誤用分析と異文化コミュニケーションの観点から	2020 2022 42
基盤研究(C)	経済学部	教授	三宅 敦史	収穫連増経済における経済成長の促進並びに所得分配の改善に関する理論的・実証的研究	2020 2022 43
基盤研究(C)	経済学部	講師	大塚 英美	日本企業におけるダイバーシティ&インクルージョンのマネジメントに関する実証研究	2020 2022 44
基盤研究(C)	現代社会学部	教授	松田 ヒロ子	冷戦期日本の「軍事化」の再検討：1950-70年代の北海道を中心に	2020 2023 45
基盤研究(C)	経済学部	教授	田宮 遊子	労働、所得、社会保障、世帯構造が母子世帯の育児時間に与える影響に関する研究	2020 2023 46
基盤研究(C)	現代社会学部	准教授	李 洪章	在日朝鮮人を取り巻く言説空間：「北朝鮮」表象を中心に	2020 2022 47
基盤研究(C)	人文学部	名誉教授	水本 浩典	夜間中学における教育実践とその学びに関する研究-夜間中学生の過去・現在・未来-	2020 2022 48
基盤研究(C)	現代社会学部	教授	前林 清和	防災教育のアクティブラーニングを駆使した学習プログラムと教材開発	2020 2022 49
基盤研究(C)	心理学部	准教授	河瀬 諭	音楽と身体運動の結びつきにおける個人差をもたらす要因	2020 2022 50
基盤研究(C)	全学教育推進機構	講師	橘 淳治	廃棄物原点処理による大学初年次化学系水環境基礎実験プログラムの構築と教材開発	2020 2022 51
基盤研究(C)	薬学部	助教	小野寺 章	浮遊粒子状物質によるインフラマソーム活性化におけるレドックス制御の仕組みの解明	2020 2022 52
基盤研究(C)	薬学部	教授	武田 真莉子	iPS細胞由来腸管細胞によるバイオ医薬及び高機能DDSの経口吸収性予測精度の検証	2020 2022 53
基盤研究(C)	栄養学部	講師	鈴木 大介	転写因子p63を介する外胚葉異形成症の病態機序解明とその調節因子の探索	2020 2022 54
基盤研究(C)	総合リハビリテーション学部	特命教授	前田 潔	高齢者コホートにおける認知症リテラシー教育を活用した早期受診促進の向きき介入研究	2020 2022 55
基盤研究(C)	総合リハビリテーション学部	教授	阪井 一雄	左側頭極機能障害型における脳イメージングと言語機能に関する研究	2020 2023 56
基盤研究(C)	薬学部	助教	安藤 徹	頭頸部がんに対する新たな治療法としてのガドリニウム中性子捕捉療法	2020 2022 57
基盤研究(C)	総合リハビリテーション学部	教授	西尾 久英	乾燥濾紙血を用いた脊髄性筋萎縮症スクリーニング・システムの開発	2020 2022 58
基盤研究(C)	薬学部	教授	鷹野 正興	Rimkbの精子形成における役割の解明	2020 2022 59
基盤研究(C)	経済学部	教授	伴 ひかり	炭素削減政策と貿易政策の相互支持性と農業部門の役割について	2020 2023 60
基盤研究(C)	栄養学部	教授	竹橋 正則	ポリ(ADP-リボシル)化の制御が多能性幹細胞の機能に与える影響	2020 2022 61
基盤研究(C)	グローバル・コミュニケーション学部	教授	大濱 慶子	移動、越境する大衆娯楽：中国における社交ダンスの受容と再生に関する文化史的研究	2019 2022 62
基盤研究(C)	法学部	教授	小松 昭人	神戸における企業弁護士業の生成と展開-元最高裁判事・山田作之助を中心に-	2019 2022 63
基盤研究(C)	法学部	教授	福嶋 敏明	アメリカの「文化戦争」における「信教の自由」をめぐる新たな問題状況に関する研究	2019 2022 64
基盤研究(C)	総合リハビリテーション学部	准教授	大塚 美和子	教職員と保護者の力を活かした問題予防型校内支援システムの実践モデル開発	2019 2023 65
基盤研究(C)	薬学部	教授	杉岡 信幸	造血幹細胞移植における赤血球数変動を考慮したタクロリムスの全血中濃度再評価	2019 2022 66
基盤研究(C)	栄養学部	助教	伊藤 智	カンピロバクター属菌フッドチェーン下流における汚染モデルの構築とリスク管理最適化	2019 2022 67

— 科学研究費助成事業 —
本学における採択課題一覧
【研究代表者】

研究種目	部局名	職名	研究代表者	研 究 課 題 名	事業期間		
基盤研究(C)	栄養学部	教授	田中 清	ビタミン不足の臨床的・社会的意義に関する研究	2019	2022	68
基盤研究(C)	人文学部	教授	矢嶋 巖	明石における「地域の自画像」の研究 — 通史の変遷をたどる —	2019	2022	69
基盤研究(C)	総合リハビリテーション学部	准教授	森本 陽介	ICU獲得性筋力低下に対して運動療法と栄養療法を併用する新たな治療戦略	2018	2022	70
基盤研究(C)	人文学部	教授	野田 春美	話し言葉における使用実態調査に基づく日本語の否定表現の使用傾向の研究	2018	2022	71
基盤研究(C)	グローバル・コミュニケーション学部	教授	東 淳一	AIを活用した次世代型英語スピーキング評価法の開発	2018	2022	72
基盤研究(C)	総合リハビリテーション学部	教授	糟谷 佐紀	障害者の地域自立生活における居住形態の実態と展望	2018	2022	73
基盤研究(C)	薬学部	助教	瀧本 竜哉	生体内に混入した水銀イオンの除去を目的とする水銀吸着ブロープの開発	2018	2022	74
基盤研究(C)	薬学部	講師	福島 恵造	抗癌剤シスプラチンのmulticycleにおける腎障害の予測および影響因子の探索	2018	2022	75
基盤研究(C)	栄養学部	助教	小林 麻貴	乳酸発酵処理が引き起こす豆乳中の成分変化が脂質代謝改善作用に及ぼす影響	2018	2022	76
基盤研究(C)	心理学部	准教授	河瀬 諭	身体動作を喚起する音楽の定量的研究：動きに適したオーダーメイド音楽の作成にむけて	2017	2022	77
基盤研究(C)	経営学部	教授	塩出 省吾	競争状況にある施設のブランドイメージ戦略決定への確率論とファジィ理論の融合法	2017	2022	78
基盤研究(C)	心理学部	教授	清水 寛之	自己認知と状況認知に支えられたメタ記憶の機能に関する実験的検討	2017	2022	79
挑戦的研究(萌芽)	経営学部	教授	齋藤 政彦	接続とHiggs場に関するモジュライ空間の幾何学とその応用	2022	2024	80
若手研究	人文学部	講師	倉持 充希	17世紀イタリアにおける共同制作絵画に関する包括的研究	2022	2024	81
若手研究	経済学部	講師	麻生 裕貴	財政政策が人口変動、世代間階層移動、経済成長に及ぼす効果と効率性に関する理論研究	2022	2024	82
若手研究	総合リハビリテーション学部	助教	田代 大祐	地域在住高齢者における簡易的、定量的横隔膜機能評価スケールの開発	2022	2024	83
若手研究	総合リハビリテーション学部	助教	大賀 智史	定量的感覚検査と活動量計を活用した化学療法誘発性末梢神経障害の新規疼痛病態の探索	2022	2023	84
若手研究	人文学部	講師	藏菌 和也	コロケーションの違いを生み出す動機の解明：英語起動表現の統語と意味の実証的研究	2021	2023	85
若手研究	グローバル・コミュニケーション学部	講師	クラーグアレグザンダー・ウィリアム	Culturally-Tuned Neurobiology: The Role of Culture and Selective Attention on East-West Differences in Social Anxiety and Emotion Expression	2021	2023	86
若手研究	心理学部	講師	長谷 和久	リスク情報に対する感応度の個人差の分析：個人に適した情報の提示手法を見据えて	2021	2023	87
若手研究	経営学部	講師	河瀬 豊	組織再編成税制が企業行動に与える影響	2020	2022	88
若手研究	現代社会学部	准教授	江田 英里香	基礎教育における保護者の参加とその意識に関する実証的研究	2020	2023	89
若手研究	心理学部	教授	村井 佳比子	セラピストの面接技術がクライアントの行動変化をもたらすメカニズムの実験的検討	2020	2022	90
若手研究	心理学部	准教授	竹田 剛	摂食障害予防教育に関するゲーミング教材の開発と評価	2020	2023	91
若手研究	薬学部	助教	黒井 邦巧	全反射顕微分光法で迫る生細胞の高圧下挙動	2020	2022	92
若手研究	法学部	講師	山下 裕樹	不作為による死体遺棄罪の終了時期と公訴時効の成否	2019	2022	93
若手研究	総合リハビリテーション学部	助教	尾崎 遠見	反応時間の個人内変動を主指標とした軽度認知障害発症リスク評価についての前向き研究	2019	2022	94
若手研究	心理学部	准教授	中川 裕美	うつ病休職者に対するワーク・ライフ・バランス支援プログラムの開発	2019	2022	95
若手研究	薬学部	講師	池村 舞	糖尿病患者へのがん化学療法レジメン提案に向けた基礎・臨床での有効性・安全性評価	2019	2022	96
若手研究	総合リハビリテーション学部	准教授	小川 真寛	認知症高齢者のためのQOA（活動の質）評価表を用いた教育システムの構築	2019	2022	97
若手研究	人文学部	准教授	福島 あずさ	ヒマラヤ南斜面域におけるモンスーン開始前の降水活動と水蒸気量変動の解明	2018	2022	98
若手研究	栄養学部	教授	水野 千恵	ミネラルウォーターの硬度が米飯の性状および嗜好性に及ぼす影響	2018	2022	99
若手研究(B)	栄養学部	実験助手	坂本 裕香	脂溶性成分の吸収率が向上する植物油の網羅的検索と調理の影響について	2016	2022	100
研究活動スタート支援	心理学部	准教授	竹田 剛	神経性過食症患者の自尊感情を向上する個人療法の開発と評価	2019	2022	101
研究活動スタート支援	人文学部	講師	倉持 充希	17世紀イタリアにおける芸術家の学識とその評価に関する研究	2019	2022	102
研究活動スタート支援	経済学部	講師	安達 啓介	当期および将来の事業量を考慮した伐出作業時における森林インフラ投資の貢献度の推定	2019	2022	103
研究活動スタート支援	心理学部	実習助手	中村 敏	未知・未経験の事象が行動に及ぼす影響の定量的測定法の開発	2021	2022	104
研究活動スタート支援	人文学部	講師	鈴木 遥	インドネシア沿岸における人々による木造住居の住み継ぎにみる熱帯村の長期的利用	2021	2022	105
研究活動スタート支援	現代社会学部	講師	梅川 由紀	現代社会におけるモノ・ごみと人々の関わり方の特徴：フリマアプリ利用者への調査から	2021	2022	106
特別研究員奨励費	グローバル・コミュニケーション学部	教授	胡 士雲(LI DONGSONG)	近代における中国語と日本語の語彙間のコミュニケーションの歴史について	2022	2023	107